

NIE 教育に新聞を

新聞 読んだ考えた

八戸学院光星高3年

瀬川 悠人さん



2022年7月8日付5面「環境配慮の新船に力」八戸市の北日本造船が多様な船種の建造に対応する「プロダクトミックス」戦略が奏功し受注が伸びた一方、原料価格高騰、人材確保などの課題に直面している。国際的な環境対策も不可欠となっており、競争力を維持するために先進的な造船に取り組んでいる。

今、世界中では燃料や製造業の原料など、いろいろな物の価格が高騰している。そんな中、将来を見据えて新戦略に取り組み、地球温暖化への対応まで視野に入れて仕事をしている北日本造船の姿勢は素晴らしいと思う。

原料価格高騰や円安で同社は大きな影響を受けている。船体などに多くの鉄が使われているが想像を超える値上がりだという。また、船価の支払いはドル建て、円建ての両方あるが本年度は円建てが多いためメリッ

前向きな姿勢 参考に

トは少ないと書いていた。そのような状況で、コストの削減に力を入れている。また、環境問題を見据えて温暖化の原因となる窒素酸化物の排出を減らす装置を搭載したタンカーを世界に先駆けて建造している。今後も国際ルールを先取りし、需要を開拓していくことと意欲を見せている。

この前向きな姿勢を他社も私たちも参考にすべきだと思う。

残念ながら、新型コロナウイルス収束の見通しは立っていない。私たちはこれからさまざまな課題に直面するかもしれないが、その時には広い視野で問題を解決していきたい。記事を読んでそう考えた。